

公開シンポジウム「口蹄疫および鳥インフルエンザ発生の状況把握とその行方」

(日本学術会議 農学委員会 農業生産環境工学分科会・地域総合農学分科会シンポジウム・日本沙漠学会夏季シンポジウム)

日 時：2011年6月8日(水) 13:00～17:00

場 所：筑波大学総合研究棟A110号室(茨城県つくば市天王台1-1-1)

主 催：日本学術会議農学委員会農業生産環境工学分科会・農学委員会地域総合農学分科会・日本沙漠学会

後 援：農学アカデミー(予定)

参加費：無 料(講演要旨集有料)(申し込み必要)

プログラム：

13:00～13:10 開会の挨拶：真木太一(日本学術会議会員、農学委員会委員長、農業生産環境工学分科会委員長、日本沙漠学会会長、筑波大学北アフリカ研究センター)

座長：森尾貴広(筑波大学北アフリカ研究センター)

13:10～13:50 (1) 国内採取黄砂アレルゲン物質の解析

○山田パリーダ(筑波大学北アフリカ研究センター)・八田珠郎((独)国際農林水産業研究センター)・杜 明遠((独)農業環境技術研究所)・脇水健次(九州大学)・真木太一・磯田博子(筑波大学北アフリカ研究センター)

13:50～14:30 (2) 黄砂構成鉱物とその生成環境

○八田珠郎・根本清子・越後拓也((独)国際農林水産業研究センター)・脇水健次(九州大学)・杜 明遠((独)農業環境技術研究所)・山田パリーダ・磯田博子・真木太一(筑波大学北アフリカ研究センター)

休憩(14:30～14:50)

座長：早川誠而(日本学術会議連携会員、山口大学名誉教授)

14:50～15:30 (3) 黄砂と口蹄疫・麦さび病等の病原菌の輸送について

○真木太一・磯田博子・森尾貴広・山田パリーダ(筑波大学北アフリカ研究センター)・八田珠郎((独)国際農林水産業研究センター)・杜 明遠((独)農業環境技術研究所)・脇水健次(九州大学)

座長：大政謙次(日本学術会議連携会員、東京大学大学院農学生命科学研究科)

15:30～16:10 (4) 国内における高病原性鳥インフルエンザの発生

西藤岳彦((独)動物衛生研究所 人獣感染症研究チーム)

16:10～16:50 (5) タイで分離された高病原性鳥インフルエンザの病原性解析

林 豪士((独)動物衛生研究所 タイ-日本人獣共通感染症共同研究センター)

16:50～17:00 閉会の挨拶：橋本 康(日本学術会議連携会員、農業生産環境工学分科会副委員長、愛媛大学名誉教授)

申し込み・連絡先：〒305-8572茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学北アフリカ研究センター 真木太一

E-mail: maki.taichi.fe@u.tsukuba.ac.jp

(申込者住所、所属、氏名、電話番号を記載、E-mail等にて、120名で締め切り)